

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
コスモス活動所		令和 8年 3月 31日				
		チェック項目		工夫している点	課題や改善すべき点	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	3	ホールのスペースの可動式仕切りを利用して分離での支援をしたり、2部屋の個室と静養室を個別の支援やクールダウンに活用している。	広いスペースや個室等の用途が分かれている場所や部屋がもっと必要に感じる。散歩や公園で体を動かすことを多くしていく。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	利用人数や時間、子どもの状態に応じて職員の配置数を調整している。個別の支援が必要な子供にはマンツーマンで対応している。	職員を適切に配置していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	一日の全体の流れなどを絵カードで表示している。子どもに合わせて個別のスケジュールボードを表示している。	個々の特性に応じて、こどもにわかりやすく構造化された環境作りを行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	パーテーションを使用したり、マットでゆったりできる場所を用意している。毎日清掃時に消毒し衛生管理している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	個室2部屋と静養室を必要に応じて使用している。場面転換等のため施設内の他事業のスペースを使用することもある。	個室を安全に利用できるよう、カメラを設置しました。職員の配置に気を付け目が届くようにします。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	毎日振り返りを行い、次の目標設定を職員で出し合っている。	目標設定等を職員間で共有ができるようにする。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	評価表で保護者の意向を把握する機会を設けており、業務改善に繋げている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	朝礼や支援会議等に機会を設けており業務改善に繋げている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2		外部評価は行ってない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	法人内の施設内研修が勉強になっている。一人ひとり職員に応じて外部研修を受講している。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	保護者との面談、聞き取り、相談支援専門員からの情報提供をもとに個別支援計画を作成している。	子ども自身からのニーズをもっと取り入れたい。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	支援計画は支援に関わる職員に周知し共通理解し、計画やかかわり方の変更があれば声を出し合って共通の支援をしている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	個別支援計画会議には関わる職員全員が参加している。参加できなかった場合は回覧で必ず確認してもらうことで共有している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	5領域の視点を持ち、こどもと家族のニーズを捉え、支援内容を設定している。モニタリング会議に関わる職員が参加、検討し具体的な支援内容を設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	活動の担当者を中心に企画し、全員に周知している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	毎月、季節の行事などに合わせた創作活動を行っている。	こどもの障がいの状態、発達の状況・障がいの特性に応じた細かな対応で行っていく。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	個々の状況に応じた個別活動や集団活動を行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	支援開始前に職員間で打ち合わせ、支援内容について確認している。役割分担は業務日誌で確認している。	朝礼時に前日の振り返りを行い、その日の支援について確認し共有している。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	支援終了後に打ち合わせを行うのが難しいため朝礼時に前日の振り返りを行い、確認し共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	記録は必ず取っている。随時必要な記入をしている。記録を取る時間を決め担当者が行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	6か月ごとにモニタリングを行い計画の見直しを行っているが、必要に応じてはそれより短い期間で行うこともある。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	4つの基本活動を複数組み合わせ支援を行っている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	こどもの意見を聴きながら自己選択や自己決定をする力を育てるための支援を行っている。	こどもの障がいの状態、発達の状況・障がいの特性に応じた細かな対応で行っていく。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達支援管理責任者や担当者が参画している。内容については職員間で共有している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	関連機関と連携して支援を行う体制を取っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	毎月の行事予定、下校時刻、利用予定をやり取りしている。学校への迎えの際にこどもの様子等について情報交換を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	1	就学前に利用している園への訪問や、相談支援専門員が主催する会議に出席し情報を共有している。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	相談支援専門員が主催する会議に出席しそれまでのこどもの様子や支援内容等について情報提供している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	必要に応じてスーパーバイズや助言を受けている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6	公園や公園は、お山がけ行事等積極的に行って児童にとって良い経験になると思う。他事業所との機会は少ない。事業所のみさまつりで他者との交流がある。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2	参加していない。	自立支援協議会の活動に興味を持っていきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	迎えにこられた時に学校からの申し送り、日の様子を伝え、家での様子をうかがい情報共有している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	個々に必要に応じて情報提供してきた。	保護者会で勉強会や研修等を設定していきたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に説明している。	変更があった時の説明を行っていきたい。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	こどもや保護者の意思を尊重したサービス計画を作成している。	こどもの意向の確認が難しい。確認方法を検討したい。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	支援内容の説明を行い、計画の同意を得ている。	支援計画の説明を行う時間を保護者と調整する。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	親御さんの表情などもくみ取ってスタッフ間で周知し見守ったり助言したり丁寧に対応している。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	5	行事に合わせて保護者の方を招待して様子を見てもらう機会になっている。保護者会を設定したが、参加いただける保護者が少なく継続できなかった。	保護者会で研修会を設定したり、興味をもって参加してもらえるようにしたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	苦情窓口を設けていることを契約時に説明している。意見箱を設置している。	苦情があった場合は適切に対応したい。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	月に一回おたよりを発行している。	行事予定、利用時の様子がより分かりやすいものにしていきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	カギのかかる書庫で管理し取り扱いには十分留意している。個人情報同意書を頂いている。	職員間で取り扱いについて周知したい。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	意思の疎通や上方伝達のための配慮している。	伝わり難い場合は配慮が必要その方法を考えていく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	事業所のおまつりに地域住民に参加していたり、水害の避難訓練を自治会と協力して行っている。	積極的に地域とのかかわりを持って行きたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	マニュアルを策定し委員会活動で研修、訓練を行っている。	訓練の予定、様子を伝え家族に対する周知を行っていきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	業務継続計画を策定している。警察、消防、警備会社や自治会と協力して避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	服薬について医師からの処方箋を提出いただき確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	契約時に食物アレルギー調査票に記入いただきアレルギーがある場合は医師の診断書、検査結果票の提出をお願いしている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し委員会と研修や訓練を行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	安全計画を作成し委員会と研修や訓練を行っている。	コノベルを利用した家族への緊急連絡の周知をしたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	事業所内の事故防止安全委員会で検討をしている。	職員全員で共有していきたい。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	年1回職員全員が虐待研修を受けている。	支援の方法で気付いたことは朝礼の中で検討し職員間で共有している。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	こどもや保護者に説明し了解を得た上で個別支援計画に記載している。	常に身体拘束について意識を持ち支援していきたい。	